

2017年10月1日

MRIによるAmide Proton Transfer(APT)イメージングの検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、脳腫瘍や脳梗塞の診断を目的として頭部MRIにおけるAPTイメージングを撮像した方を対象に、臨床研究を実施しています。APTイメージングとは脳腫瘍の悪性度の判定や脳梗塞部位の特定に用いられます。

◆対象となる患者さん◆

2017年10月1日から、2017年10月16日までの間に、頭部MRIにおけるAPTイメージングを撮像された方。

◆研究に使用される情報◆

年齢、性別、検査目的（疾患名）、既往、撮像した画像に基づいた診断結果

◆研究方法◆

本研究は実臨床で得られた撮像画像、診療録（カルテ）等からの情報を利用し、画像所見と診断結果の関係を評価します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

医療技術部門 放射線技術部 亀井山弘晃

E-mail: hk13721★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続き
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明